



全学
大学院生向け
(学部生も受講可)

毎週
土曜開講

冬学期からも
受講可

Executive

エグゼクティブ・プログラムは、文系理系を問わず、大学院生が自らの専門を越え幅広い視野を培い、専門の違う仲間と交流しつつ学ぶことにより、課題設定と解決の能力を身につけることを目的とする。多様な専門を背景とした講師・受講生との切磋琢磨を通じ「タフな東大生」の知的基盤を身につけるようプログラムを設定している。

(学部生も単位取得は出来ませんが受講できます)

新たな価値創造と社会的責任 7 夏学期

時間割コード
3990107

- 1 4月14日(土) 小宮山宏 「課題先進国日本」
- 2 4月21日(土) 吉見俊哉 「メディア技術はいかに人類の知を変容させるのか」
- 3 4月28日(土) 城山英明 「科学技術ガバナンス」
- 4 5月12日(土) 難波成任 「GMO」
- 5 5月19日(土) 田中 知 「原子力はどこまで貢献できるか」
- 6 5月26日(土) 浅島 誠 「ヒトなどの幹細胞研究の現状と課題」
- 7 6月 2日(土) 小野塚知二 「自由と保護:現代はいかに終わろうとしているか?」
- 8 6月 9日(土) 鈴木宜弘・本間正義 「日本に農業・農村は必要なのか?」
- 9 6月16日(土) 伊藤正直 「経済グローバル化を考える」
- 10 6月23日(土) 秋山弘子 「超高齢化社会のフロントランナー日本の挑戦」
- 11 6月30日(土) 伊藤郁達 「福祉工学の挑戦」
- 12 7月 7日(土) 中島映至 「地球観測と地球の気候形成」
- 13 7月14日(土) 長澤寛道 「地球温暖化と生命活動」
- 14 7月21日(土) 田中明彦 「世界システムをどう捉えるか」

講義期間 夏学期 2012年4月14日～7月21日(毎週土曜)
冬学期 2012年10月6日～1月26日(毎週土曜)

講義時間 16:00～17:40

講義場所 伊藤国際学術研究センター 3階 中教室

問合せ 大学院農学生命科学研究科大学院学生担当

03-5841-5010(内線25010) daigakuin@ofc.a.u-tokyo.ac.jp

新たな価値創造と社会的責任 8 冬学期

時間割コード
3990108

- 1 10月 6日(土) 中島隆博 「感情と規範—礼を手掛かりにして」
- 2 10月13日(土) 酒井邦嘉 「脳から見た人間の言語の本質」
- 3 10月20日(土) 池内 恵 「イスラーム教と国際政治」
- 4 10月27日(土) 中尾政之 「技術の失敗学」
- 5 11月10日(土) 島園 進 「原発災害と科学者・研究者の社会的責任」
- 6 11月17日(土) 関崎 勉 「動物由来病原体と食の安全」
- 7 11月24日(土) 佐久間一郎 「低侵襲治療へのロボット技術開発と実用化への課題」
- 8 12月 1日(土) 横山禎徳 「社会システム・デザイン」
- 9 12月 8日(土) 木村廣道 「変革の渦中にある医薬品産業の新たな経営戦略」
- 10 12月15日(土) 永井良三 「複雑系としての医療システムの制御」
- 11 12月22日(土) 駒宮幸男 「巨大加速器が解明する素粒子と宇宙の謎」
- 12 1月 5日(土) 家 泰弘 「物性科学とは何をする学問か」
- 13 1月12日(土) 阿部郁朗 「創薬研究と天然物化学」
- 14 1月26日(土) 岡村定矩 「宇宙の姿と物質の起源」

エグゼクティブ・プログラム 2012

<https://sites.google.com/a/todaiagri.jp/ep/>